

848

ちんた姿にちんたのいす。

そのいすごとくさうさうと可。断して魚條件の

あつてはたふあひ。あたまも。正しく等しく

まどが、社会の指標となつて来た譯である。

社説の無さ。

社説

社説を尊重しなくてはならぬ事は、たしかな現

代新聞の一つの特徴である。読者がそれと重

んじたい以上、新聞社より。大してそれと重

きを置かうなくあらう。若の新聞社は

編輯局の任すか、今の新聞社は経営局の任す

れど、その非難も出来るのであつた。少くとも

現代の新聞は、注目の社説を書くといふ

事だ、たしてその新聞の盛衰高さを、その手

段いはせくなくあらう。これは新聞業の一番風人

だ、イギリスやアメリカの。一般の風潮が

その問題にならあひ。たとへばアメリカに於

ける新聞社説について。ウキリアのモウリス

イは二つ云つて居る。

其後者は云う、社説頁があるは、新聞は新聞

と云ふ事だ、これは個人に、個人は個人と云ふ

千葉亀雄